

# 和白地域（和白・美和台・和白東・奈多・三苦）の課題

- 和白地域は、奈多沖で捕れた鯨の資金で学校を建てたため、全国で「鯨学校」と呼ばれた教育熱心な地域です。
- ・今は、和白小校区から分離され、5校区になりました。
- 市行政は、人口減少の著しい志賀島への振興策、副都心香椎への公的区画整理に重点的を置いています。
- 私は、和白地域にも課題はあると思っています。



フラット化前は、歩道の木で通行の妨げ



フラット化された安全な道路

今林ひであき  
市政報告

【発行者】
福岡市東区
塩浜一丁目16-25
今林ひであき事務所
TEL. 092-605-6515



- 和白地域にも課題は多くあります。
  - 例えば、高齢化の進む美和台校区における生活交通支援は急務です。
  - また、港湾トラックが通過交通として、生活道路への進入しており、安全対策も早急に対応する必要があります。
  - そのためには、何十年も未着手の都市計画道路（湾岸道路）の見直しを進め、交通環境の再編が必要です。
- さらに、新たな「まち」の創設として、期待された塩浜新開の区画整理は厳しい状況にありますが、和白干潟を生かした人と自然の調和をワイルドユースとして、また、子育てしやすいと評判の三苦校区に、若い世代の流入を呼び水として、高齢化の進む奈多・美和台・和白東校区との交流など活性化が進めばと思います。
- また、和白交流センターの賃料は、年約1億円（今までに20億円超）の税金を支出しており、20年経過に伴い、あり方検討が求められます。

## 高齢者対策・都市計画道路

### 「災害避難場所」「ヘリポートの安全利用」

#### ○「道路のフラット化」

##### ○高齢者対策としての「生活交通支援」

AI活用したオンデマンド交通の実証実験（美和台・和白東・三苦校区）を実施中

##### ○都市計画道路（湾岸道路）は、計画が古く、

現計画での実現は厳しい。  
一方で、喫緊の課題である港湾トラックの生活道路への流入回避のためにも、見直し・再編が必要です。

見直し（案）として、実現可能な再編は、

和白駅・梅崎団地・和白東校区への延伸

計画は廃止して、塩浜・新宮線（西日本典

礼前道路）へ計画変更できないかと、市と

協議しましたが、不可との回答でした。

それなら、生活道路（奈多・志賀島線）

の拡幅（せめて歩道拡幅）も検討しまし

たが、沿線調査では困難な状況でした。

引き続き、協議を進めます。

※私見ですが、見直し・再編にあつては、

海の中道大橋から高架で雁ノ巣を通過し

高架下は遊歩道・アサリ公園にする。

また、奈多団地前は平面道路にするなど、地域意見の反映が必要と思います。

##### ○災害時避難場所

「奈多小」は、海岸から近く津波想定から、エレベーターを設置します。

市に対して、残る「和白小・美和台小・和白東小・三苦小」に対しても、EVの設置を要望しています。

##### ・美和台校区

（三苦駅 ↳ 旧3号線）、

##### 和白東校区

（高美台1丁目 ↳ 4丁目）

##### 和白校区

（和白交差点 ↳ 公民館前）

また、避難場所として、体育館にも

エアコン整備は必要と思っています。

##### ○ヘリポートの安全監視との利用順守

・消防・警察のヘリの災害時の緊急利用は、市民としても受忍は当然必要だと思います。

一方、報道機関等のヘリは、

できれば、遠慮願いたい。

（報道機関等のヘリは、発着回数が、他に比べ一番多く、土日に子ども野球場の直ぐそばを離発着しています。何の利用か疑問です）

今後は、メイン道路から枝葉の裏道へ広げたい。

##### ○旧3号線・国道495号 (和白交差点 ↳ 新宮)

歩道の拡幅を目指します。

用地買収は最終段階です。

・歩道をフラット化すれば  
散歩・挨拶などが復活し  
地域交流が活性化します。